⑩特許出願公開

# □ 公開特許公報(A) 平4-195743

Sint. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成4年(1992)7月15日

G 11 B 7/26

7215-5D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

**60発明の名称** 光デイスク複製の成形機用取り出し装置

②特 願 平2-323618

@出 願 平2(1990)11月26日

@発 明 者 難 波 祥 一 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

②出願人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地

00代 理 人 弁理士 小鍜治 明 外2名

明 細 舊

1、発明の名称

光ディスク複製の成形機用取り出し装置

2、特許請求の範囲

光ディスクを保持するための保持部と、保持部を支えかつ移動するための移動部と、エアーを吹き出すためのプロー部を備えたことを特徴とする 光ディスク複製の成形機用取り出し装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、ビデオディスク・ディジタルオーディオディスク・静止画、文書ファイルなどの光ディスクを作製するための光ディスク複製の成形機 用取り出し装置に関するものである。

従来の技術

一般に光ディスクは、その情報密度が極めて大きいことや、S/N比が大きくノイズが少ないことから情報媒体として有望視され、ビデオディスクとして商品化され、ディジタル信号記録,再生する光ディスクとしても研究開発が行なわれてい

**3**.

以下、図面を参照しながら上述した従来の光デ ィスク複製の成形機用取り出し装置の一例につい て説明する。第4図は、ディスク作製のための成 形機の金型であり、第5図および第6図は、ディ スクの平面図ならびに断面図、第7図は、従来の 取り出し装置の断面図を示すものである。第4図、 において、11は成形機の金型、12はスタンパ ー、13はスタンパーを保持するためのスタンパ ーホルダー、14は内周穴の打ち抜き用カッター、 1 5 は樹脂注入口である。また第6図および第7 図において、18はディスク内周穴、dは吸瘡パ ット17と吸音パットを保持する基台1Bと吸引 パイプ19とから成る保持部、8はディスクを移 動するためのアーム20とモータ21からなる移 動部である。ディスクを複製するには、まず第4 図に示すように成形機金型11に信号を有したス タンパー12をスタンパーホルダー13亿て取り 付け、樹脂注入口15より溶解した樹脂を注入す るととにより信号を転写する。転写後金型11を

開き、第7図に示す様な取り出し装置のモータ21でアーム20を動かすことにより保持部はを開放した金型11の内に移動する。そして第3図に示すように吸着パット1でディスク2Bを吸着固定し、その状態でカッター14を突き出すことにより第8図に示すようなディスク内周穴18をあける。次に取り出し装置のモータ21でアーム20を移動することによりディスクを金型11内より取り出すものである。

#### 発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構成では、取り出し 装置でのディスク取り出しにおいて、ディスクの 内周に穴をあけた時の切り粉(樹脂の削りかす) 等がディスクに付着したままの状態で取り出され る。従って、このままではディスクの品質が劣化 するため、取り出し後にディスクにエアープロー 取は洗浄を行なうことが必要となる。

本発明は上記の課題に鑑み、さらに簡単で高品質の光ディスクを作製できる光ディスク複製の成形 被用取り出し装置を提供するものである。

部、 c は保持部を移動するためのアーム 2 8 とモータ 2 7 から成る移動部、 2 8 はディスク、 2 9 はディスク中心穴である。 取り出し装置でディスクを金型から取り出す時、第3 図に示すようにに オスク 2 8 を吸着パット 2 1 で吸着し移動部 c により取り出す間に、エアー吹き出し口 2 4 より取り出するに で 2 9 付近に吹き付ける ととによりディスク取り出し時にエアーブロー出来るようにしたものである。

## 発明の効果

以上のように本発明は、成形機用取り出し装置 のディスク保持部にエアープロー部を設けること により、ディスク内周に付着した切り粉等の埃を 取り除けるようにしたものである。

## 4、図面の簡単な説明

第1図および第2図は本発明の実施例における 成形機用取り出し装置の断面図および平面図、第 3図は取り出し装置でディスクを吸着した場合の 断面図、第4図は従来の成形機の金型を示す断面 図、第6図および第6図はディスクの平面図およ

#### 課題を解決するための手段

上記の課題を解決するために本発明の成形機用 取り出し装置は、ディスクの保持部の中央にエア - 吹き出し用プロー部を設けたものである。

#### 作 用

本発明は上記した構成によりディスクを成形機から取り出すと同時にエアープローを行なりため、ディスクの取り出し時に切り粉等の埃をディスクから取り除ける。

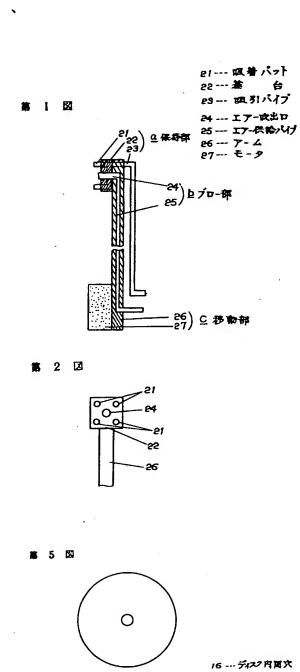
#### 実 施 例

以下、本発明の一実施例の光ディスク複製のための成形機用取り出し装置について図面を参照しながら説明する。第1図かよび第2図は本発明の第1の実施例における成形機用取り出し装置の断面図並びに平面図である。また、第3図は取り出し装置によりディスクを保持した状態での断面図である。第1図,第2図および第3図においてもは吸着パット21とそれを取り付けるための基台22と吸引パイプからなる保持部、りはエアー吹き出し口24とエアー供給パイプから成るプロー

び断面図、第7図および第8図は従来の取り出し 装置の断面図である。

a ……保持部、b ……プロー部、c ……移動部、 2 B ……ディスク、2 9 ……ディスク中心穴。 代理人の氏名 弁理士 小 鍜 治 明 ほか2名

# 特開平4-195743(3)

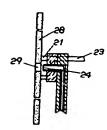


**第** 6 ⊠

第 7 図

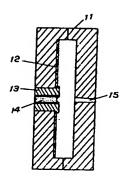
annum Lunnum

21 --- 成 着 パット 29 --- 坂 引 パイプ 24 --- エア- 吹出口 28 --- ディスク 29 --- ディスク中広穴



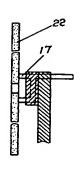
**3** 🗵

11 --- 金 型 12 --- スタンパー 13 --- スタンパーホルダー 14 --- カッター 15 --- 初 富注久ロ



17--- 吸着パット 22--- ディスク





17--- 収着パット /8--- 第 台 /9--- 吸引パイプ